

種子島の歴史・文化・自然について。

テーマ:(西之表市の神社について)

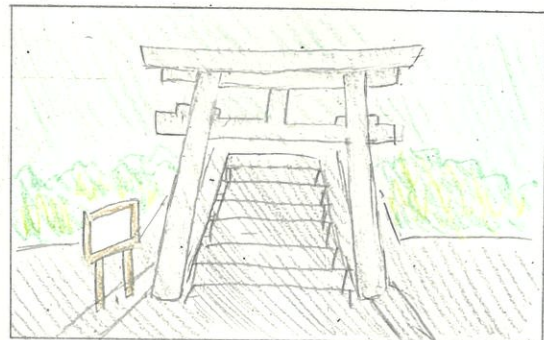
写真やイラスト及びその説明 / 場所(地図上に書き込み, 説明を書く)

※ 注意…単なる引き写しではなく、オリジナリティーを追究し、面白い内容を目指すこと。

① 西之表市の神社について
種子島には様々な場所に神社があるので西之表市の神社について調べたので紹介します!

② 商売繁盛の神社

まず紹介するのは「八坂神社」です。祀っている神はスサノオノミコトで、商売繁盛の神として祀られているそうです。明治20年から祀られています。



③ からいも神社

次に紹介するのは「榎林神社」です。祀っている神は第19代種子島島主久基です。久基は1698年に琉球王国から甘藷を移入し栽培普及させたため、からいも神社とも呼ばれているのです。



④ とても小さな神社

ついに紹介するのは小さな「石清水八幡神社」です。この周辺には第16代島主時公がいたとされており、この付近に神社を建設して申全を祈願したと考えられています。

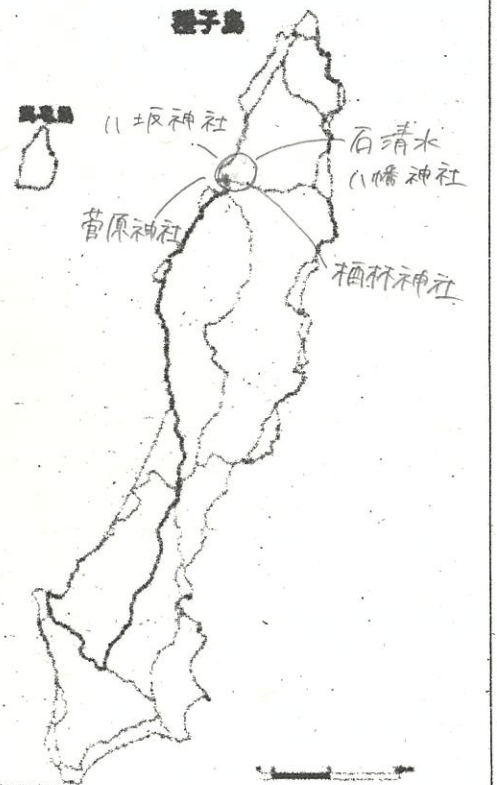
⑤ 学問の神を祀った神社

最後に紹介するのは学問の「菅原神社」です。この神社は学問の神を祀っており、受験シーズンになると多くの受験生がやってくる。



⑥ まとめ

以上のように種子島には西之表市だけでも紹介しきれないほどあり、その数は50個以上あります。どの神社にも必ず歴史があり、どんな神様が祀られているのかぜひぜひ願いが込められて建てられたのかぜひ、いつもはあまり気にしないことを調べることでぜひよかったです。



※ 参考文献/出典(著者名, 書名, 出版社名, 出版年), HP(サイト名, URL)

(例)・井元正流『種子島』(春苑堂出版, 平成11(1999)年)

・西之表市役所HP (http://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/index.html)

・ふるさと種子島 (http://www.furusato-tanegashima.net/jis(ni-)shrine-menu.html)

評価

A: オリジナルな見解が盛り込まれている。 B: 一通り書けている。 C: 不十分な分量・内容。